

安房地域振興事務所 交通安全ライブラリー一覧

運転者向け

番号	題名	対象	時間	内容	購入年	備考
24	運転の科学 摩擦力 ー路面は生きものー	運転者	10分	路面とタイヤとの間にはたらく摩擦の問題を取り上げて、路面とタイヤとの摩擦力が、車の動きによって重要な意味を持つことを解説する。	H4	
25	運転の科学 慣性力 ーブレーキの話ー	運転者	10分	車を止めるには、適切なブレーキ操作が必要である。速度と慣性との関係を車両の具体例で示し、正しいブレーキのかけ方、使い方を考えさせる。	H4	
26	運転の科学 遠心力 ーコーナリングのメカニズムー	運転者	10分	コーナリングのときに自動車やバイクが車体を傾けて曲がるのは、遠心力とのバランスをとるためである。コーナリングにおける運転を科学的に考える。	H4	
27	運転の科学 被視認性 ー見られる運転ー	運転者	10分	安全運転の基本は、運転者同士のコミュニケーションである。バイクが他の運転者からよりよく見られる(被視認性)にはどうしたらよいかを考えさせる。	H4	
28	運転の科学 危険予知 ー考える運転ー	運転者	10分	常に、次に起こるかも知れない危険を考えながら余裕をもって運転することの大切さを考えさせる。	H4	
31	ザ・シートベルト	運転者	37分	自動車事故で亡くなっている人の80%がシートベルトをしていなかった。ダミー人形を使って、命綱シートベルトの重要性を訴える。	H4	
33	路上の惨事	運転者	27分	スピードの出ている時の見込み違いは大惨事を招く。死亡事故、重傷事故のそれぞれ4事例を通し「見落とし」「判断エラー」「操作エラー」などを分析する。	H5	
39	運転の知恵	運転者	27分	「追突事故を防ぐ知恵」、「追突しない車間距離」、「出会い頭の衝突を防ぐには」など5つの事例から、安全運転の定石集を特集する。	H4	
65	運転の科学(2) 衝撃力 ーヘルメットの話ー	運転者	10分	ヘルメット着用により、転倒等の事故時、どのような仕組みで、どの程度まで損傷を軽減できるのかを科学的に解明する。	H5	
67	運転の科学(2) エネルギー ー低燃費への挑戦ー	運転者	10分	エコランレースを紹介しながら、エネルギーの効率的な使い方について考える。	H5	

68	運転の科学(2) 感覚 ―夜間の運転―	運転者	10分	運転には必要最小限の視覚情報を、正確に速く入手することが不可欠である。いろいろな実験や、状況描写などを例に考える。	H5	
69	運転の科学(2) マン・マシンシステム ―人と車と環境の調和―	運転者	10分	交通システムの構成要素である車と運転者は、ひとつのマン・マシンシステムを成している。トライアル車を乗りこなす例を取り上げて考える。	H5	
85	安全運転のチェックポイント ―事故の要因を考える―	運転者	28分	路上に潜む危険と、回避のチェックポイントを分かりやすく分析。交通事故を起こさない、交通事故にあわない方法を解説する。	H6	
92	シートベルト誰のため 自分のため	運転者	25分	シートベルト未着用による死亡事故が増加傾向にあることから、事故を検証・分析してベルトの着用をさまざまな角度から訴える。	H6	
309	新・交通事故けが人の 応急手当	運転者	20分	救急車が来るまでに、けが人の命を守り続ける応急手当について、分かりやすく描く。	H7	
335	ザ・シートベルト2	運転者	22分	ダミー人形を使って車同士の衝突事故を再現し、事故によるダメージを検証する。	H8	
430	歩行者事故 (ダミーとの衝突実験)	運転者	22分	歩行者事故の実態を明らかにするため、衝突速度・車種等による歩行者への衝撃の相違を調べたダミー実験の映像。	H11	
431	自転車事故 (ダミーとの衝突実験)	運転者	18分	自転車事故の実態を明らかにするため、衝突速度・車種等による自転車への衝撃の相違を調べたダミー実験の映像。	H11	
432	ユーザーテスト	運転者	30分	車は生き物、日頃の点検が大切。警告灯とメーター、安全装備と警告灯などの知識をテストする。	H11	
456	多発する新入社員の 交通事故	運転者	25分	どこにでもある身近な状況でも、一たび事故が起きると加害者・被害者にとどまらず、周辺にいかにも多大な影響を与えるかをドラマで解説。	H12	